

事務事業マネージメントシート

作成日 平成26年05月15日

事務事業名	運動施設管理事業				担当	教育委員会 スポーツ振興課 管理係						
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり				電話番号	0285-84-2811					
施策名	4	生涯スポーツ・レクリエーションの振興				<input type="checkbox"/>	実施計画上の主要事業					
基本事業名						事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ					
法令根拠							<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 昭和39年度~)					
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5.保健体育費	2.体育施設費			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~ 年度)					
事業概要	屋外運動施設(12運動場、21施設)の管理 ・東運動場・北運動場・相撲場・勝瓜公園・三ツ谷公園・大谷台公園・市民公園・鬼怒自然公園・暫定広場・二宮運動場・二宮東部運動場・きぬわいわい広場 屋内運動施設(9施設)の管理 ・総合体育館・附属体育館・武道体育館・弓道場・スポーツ交流館・二宮体育館・二宮弓道場・長沼地域体育館・物部地域体育館											

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移						
	名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
25年度実績 各施設の整備、設備保守点検を実施 きぬわいわい広場給水施設設置 総合体育館高窓用暗幕修繕 総合体育館音響設備改修 スポーツ交流館玄関外階段修繕	ア:施設の修繕個所	箇所	59	40	38	69	60
	イ:保守点検数	箇所	28	28	29	30	31
26年度計画 各施設の整備、設備保守点検を実施 鬼怒自然公園簡易トイレ設置 二宮運動場進入路整備改修 総合体育館漏電遮断器設置・エアコン設置 二宮体育館高圧ケーブル交換	ウ:						
	エ:						
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移						
	名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
運動施設	ア:施設数	箇所	28	28	29	30	31
	イ:						
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 運動施設の整備修繕を行い、良好な施設状態を提供する	ウ:						
	エ:						
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) スポーツ・レクリエーションの振興	⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移						
	名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
スポーツ・レクリエーションの振興	ア:利用人数	人	283947	242863	328558	339849	339000
	イ:						
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移	ウ:						
	エ:						

(2) 総事業費の推移	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
投 入 量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	10,067	11,142	10,702	11,226
	一般財源	千円	81,678	72,240	71,317	85,760
	事業費計(A)	千円	91,745	83,382	82,019	96,986
人 件 費	正規職員従事人數	人	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	4,876	4,465	2,706	2,684
	人件費計(B)	千円	20,811	18,941	11,371	10,908
トータルコスト(A)+(B)		千円	112,556	102,323	93,390	107,894

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	市民の健康増進及びスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、各運動施設を整備し、管理運営を行っている。
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で開始されたのか?	施設に経年による劣化があるため、修繕等が必要になってきている。
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	良好な施設の提供(施設管理)を要望されている。
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 「市民ひとり1スポーツ」を目標にしたスポーツ・レクリエーションの振興を図る政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市が設置した施設であり、維持管理は市の義務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 運動施設の整備・修繕を行い、良好な施設を提供するためであり、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 定期的な施設の保守点検及び必要な修繕等は適宜実施し、良好に維持管理している。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 良好な管理運営が出来なくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 施設の維持管理上必要不可欠な事業あり、削減余地はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 施設を維持管理するための、必要最少限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 利用者から、屋外運動施設の夜間照明設備及び屋内運動施設の使用料を徴収している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 繼続	(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客觀性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客觀性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客觀的と言える	(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																									
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																									